

「ワンデー アキュビュー モイスト」乱視用 新発売

乱視用使い捨てソフトコンタクトレンズによる“乱視”矯正は、わずか13%にとどまる
～「疲れ目」などにもつながる“乱視”の適正な矯正を目指して～

ジョンソン・エンド・ジョンソン株式会社 ビジョンケアカンパニー(本社:東京都千代田区、代表取締役 プレジデント:デイビッド・R・スミス)は、乱視用1日使い捨てソフトコンタクトレンズ「ワンデー アキュビュー モイスト」乱視用を、2012年4月11日(水)より全国店頭にて新発売いたします。

日本人の約6割といわれる近視の方の多くは“乱視”を併せ持っており、「乱視がある」と自覚している人は約970万人^{*1}。実に視力矯正を必要とする人口の約半分が乱視を自覚していることとなります。しかしながら、ソフトコンタクトレンズ処方に占める乱視用ソフトコンタクトレンズ処方の割合は、英国37%、米国23%に対し、日本はわずか13%^{*2}と海外と比べても低い状況です。

ソフトコンタクトレンズの場合、“乱視”は、乱視用レンズでなければ適正に矯正することはできません。近視だけの矯正で“乱視”を矯正していないことにより、見え方に対する問題だけではなく、「疲れ目」につながることもあります。また、“乱視”を矯正していないことによる不便さや、乱視矯正の必要性に気づいていないなど、いまだ満たされないニーズ(unmet needs)を持っている方も多いことが調査によって明らかになっています。

「ワンデー アキュビュー モイスト」乱視用は、高い回転制御と回転安定性を実現する独自のレンズデザイン「ASD(アクセラレイテッド・スタビライゼーション・デザイン)」と、うるおい成分(親水性高分子)をレンズに取り込み保持する独自の技術「ラクリオン™・テクノロジー」^{*3}の融合により、“クリアで安定した視界”と“快適な装用感^{*4}”を実現する新しいタイプの乱視用1日使い捨てコンタクトレンズです。幅広い度数をご用意しているため、軽度から強度まで様々なタイプの乱視の方に対応し、適正な乱視矯正の機会を提供してまいります。

*1:2011年J&J調べ

*2 出典:Philip B. Morgan, Craig A. Woods et al.: International contact lens prescribing in 2011. Contact Lens Spectrum 1 * 26-31, 2012

*3:当社独自の製造テクノロジー名: The brand name for our proprietary technology that permanently embeds a water-holding ingredient, similar to that found in natural tears, into the proven etafilcon A material.

*4:装用感には個人差があります。

■ 乱視を自覚している一方で、“乱視”を矯正していない実態 ～意識調査結果より～

ジョンソン・エンド・ジョンソンでは本製品の発売を機に、“乱視”を自覚しながらも使い捨てソフトコンタクトレンズで近視のみを矯正している、全国の20～40代の男女300名を対象に“乱視”に関する意識調査をおこないました。

● “近視のみ”の視力矯正に「満足」と答えながらも、「目の疲れ」や「乾燥感」を感じている【グラフ1】

1日のうちでPC・携帯電話・TVなどデジタル機器の使用や、新聞・雑誌などを読んでいる時間の合計は「9.37時間」となっており、多くの時間、目を使っています。

“乱視”を自覚しながらも近視のみを矯正している人の81.0%は、現在の視力矯正に「満足」・「やや満足」していると答えています。一方で、コンタクトレンズ装着中に「目の乾燥」(81.7%)や「目の疲れ」(68.3%)の他、「肩や首の痛み」(35.3%)、頭痛(29.7%)といった眼精疲労が原因と考えられる症状や、さらに、「モノが二重に見える(ブレて見える/影が見える)」(34.7%)、「夜間(暗いところ)で見えにくい」(28.3%)といった見え方の不具合などの、“乱視”が原因と考えられる潜在的な問題も感じていることがわかりました。

● 約 8 割が眼科医に相談したことがない・・・眼科でのコミュニケーション不足も【グラフ 2】

「目の疲れ」や「見え方の不具合」を感じながらも、86.4%が自分から眼科医に症状や見え方の問題について相談したり、アドバイスを求めたりしていません。

“乱視”を自覚しながらも矯正していない理由は、「眼科で軽度乱視なので矯正の必要が無いと言われた」(35.7%)、「眼科で近視の矯正だけでカバーできると言われた」(25.0%)、「眼科で“乱視”の矯正が必要だと言われたことが無い」(17.0%)などがあげられました。また、「軽い乱視であれば、近視用のソフトコンタクトレンズでも矯正できると思う」と6割の人が答えており、乱視の矯正について間違った認識を持っていることもわかりました。

目の不具合を感じていても、眼科受診時に受身の姿勢でいることによるコミュニケーション不足や、“乱視”自体への認識の低さが、適正な乱視矯正の障壁となっている可能性が浮かび上がりました。

● 乱視矯正および、「乱視用ソフトコンタクトレンズ」に対する高い装用意向【グラフ 3】

「“乱視”矯正により『疲れ目』が解消するなら、“乱視”を矯正したい」と89.3%が答えており、さらに「装用感が良く、見え方が快適な「乱視用ソフトコンタクトレンズ」なら使ってみよう」との回答が90.4%となっており、高い装用意向がうかがえます。

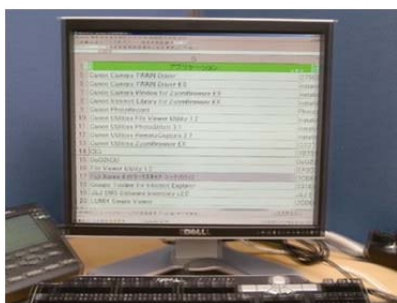
■ “乱視”の適正な矯正について、^{しおや ひろし}院長 塩谷 浩 先生は次のようにコメントしています。

“乱視”は、主に角膜のゆがみのために光がどこにも一点で焦点を結ばない状態で、遠くのモノも近くのモノも見えにくく、目のピント合わせが常に不安定な状態です。

ソフトコンタクトレンズでの矯正においては、“乱視”は近視を矯正するだけでは解決せず、「疲れ目」などの原因になることもあります。見え方のみならず、「目の疲れ」など目の不調を感じる場合は、まずは眼科を受診して検査を受けていただきたいと思います。少しでも気になることがあれば積極的に眼科医に相談してみても良いでしょう。

“乱視”は、その人の乱視に合わせた“乱視用レンズ”でなければ適正に矯正することができません。最近では、処方しやすく、装用感の良い「乱視用使い捨てコンタクトレンズ」が出てきており、装用者の満足度も高くなっていることから、乱視矯正においても使い捨てソフトコンタクトレンズが主流となっています。“乱視”を矯正することは、QOL(生活の質)の向上にもつながりますので、自分のライフスタイルに合ったレンズを眼科で処方してもらいましょう。

【CHECK1:乱視の見え方 ～こんな風に見えていませんか?～】



<PC 画面>



<信号機>



<駅の電光掲示板>

【CHECK2:乱視チェックリスト ～日常生活で心当たりありませんか?～】

- | | |
|--|---|
| <input type="checkbox"/> 遠くが見にくい | <input type="checkbox"/> 車を運転中、信号や標識の文字がぼやけて判別しにくい |
| <input type="checkbox"/> 近くが見にくい | <input type="checkbox"/> 数字やアルファベットの区別が付きにくい(3と6、VとWなど) |
| <input type="checkbox"/> 夜間(暗いところで)見えにくい | <input type="checkbox"/> パソコンや携帯電話の文字が見えづらい |
| <input type="checkbox"/> モノが二重に見える(ブレて見える/影が見える) | <input type="checkbox"/> 目が疲れやすい(目の奥が痛むことがある) |
| <input type="checkbox"/> モノが見えづらくて目を細めることが多い | <input type="checkbox"/> 頭痛や肩こりがある |

※チェックが付いた項目がある人ほど“乱視”の可能性がります。一度、眼科医にご相談ください。

※全ての項目が乱視のみに起因するということではありません。

「ワンデー アキュビュー モイスト」乱視用 <製品概要>

「クリアで安定した視界」と「快適な装用感^{*1}」を追究した、乱視用 1 日使い捨てコンタクトレンズ

特長 1: クリアで安定した視界をもたらす、独自デザイン「ASD」による高い回転制御と回転安定性

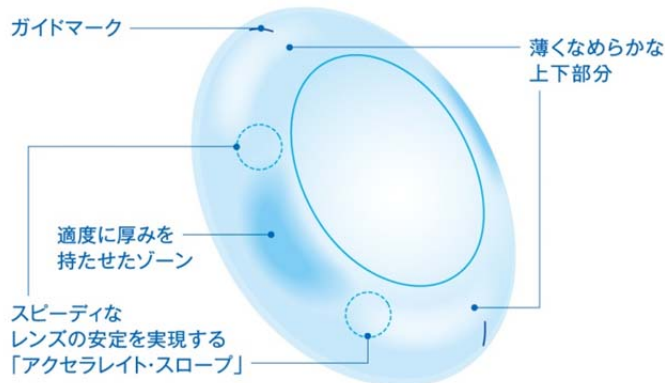
“乱視”の矯正においては、コンタクトレンズの回転を制御し安定させることが良好な視力を得るために不可欠なポイントです。乱視用以外のソフトコンタクトレンズの場合は「まばたき」をするたびにレンズが回転します。ASD (アクセラレイテッド・スタビライゼーション・デザイン)は、

瞬目動態や眼瞼形状などの解剖学的な研究により開発された、ジョンソン・エンド・ジョンソン独自のレンズデザイン。

装着時にレンズの向きが乱視の角度とズレていても、「まばたき」をすることで左右対称であるレンズの厚み部分をまぶたが押し出してレンズは正しい角度に回転し、そこですぐに安定するように設計されています。レンズの回転を効果的に制御することで良好な視界をキープします。また ASD は上下・左右対称のデザインなので、重力の影響を受けにくく、顔の向きが変わってもレンズは回転しにくく、安定します。

ASD

(アクセラレイテッド・スタビライゼーション・デザイン)



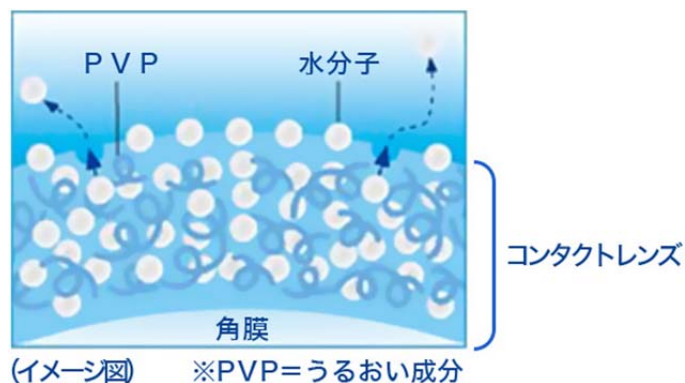
特長 2: 快適な装用感^{*1}を追究した、独自テクノロジー

「ラクリオン™・テクノロジー^{*2}」

ジョンソン・エンド・ジョンソンの独自テクノロジー「ラクリオン™・テクノロジー」により、うるおい成分(親水性高分子)をレンズに取り込み保持することで、レンズから水分が失われにくくなり、「乾き」が軽減。快適な装用感^{*1}が長時間持続します。

*1: 装用感には個人差があります。

*2: 当社独自の製造テクノロジー名: The brand name for our proprietary technology that permanently embeds a water-holding ingredient, similar to that found in natural tears, into the proven etafilcon A material.



特長 3: 強度近視、強度乱視にも対応する幅広い販売度数範囲

球面度数(近視矯正のための度)-6.50D～-9.00D における円柱度数(乱視矯正のための度数)-0.75D、および円柱度数-2.25D まで拡大した販売度数範囲により、乱視は軽度であっても近視の程度が強い方や、強度の乱視でも 1 日使い捨てタイプを希望される方など、より多くの乱視患者様への対応が可能に。1 日使い捨てタイプの乱視用ソフトコンタクトレンズで、円柱度数-2.25D を提供するのは「ワンデー アキュビュー モイスト」乱視用のみです(2012 年 4 月時点)。

[パッケージ]



「ワンデー アキュビュー モイスト」乱視用 <レンズ仕様>

製品名	「ワンデー アキュビュー モイスト」乱視用		
材質	etafilcon A (エタフィルコン A)		
ソフトコンタクトレンズ分類	グループIV	含水率	58%
ベースカーブ	8.5mm	直径	14.5mm
中心厚	0.09mm (- 3.00D の場合)		
度数製作範囲	球面度数	円柱度数	円柱軸
	±0.00~-6.00 (0.25D ステップ)	-0.75D	10° 20° 60° 90°
		-1.25D	120° 160° 170° 180°
	-6.50~-9.00 (0.50D ステップ)	-1.75D	20° 90° 160° 180°
		-2.25D	10° 20° 60° 90°
		-1.25D	120° 160° 170° 180°
		-1.75D	
		-2.25D	20° 90° 160° 180°
酸素透過係数(Dk 値)* ¹	28.0	酸素透過率(Dk/L 値)* ²	31.1(- 3.00D の場合)
スクライプ・マーク	12 時と 6 時の方向に 1 本ずつのライン		
紫外線対策	紫外線 B 波を約 97%カット、紫外線 A 波を約 81%カット* ³		
着色	あり	表裏マーク	なし
価格	オープン価格	内容	1 箱 30 枚入り
承認番号	21600BZY00408000		

●着色剤:アントラキノン系着色剤 ●紫外線吸収剤:ベンゾトリアゾール系紫外線吸収剤

*1: $\times 10^{-11}(\text{cm}^2/\text{sec}) \cdot (\text{mLO}_2/\text{mL} \cdot \text{mmHg})$ 測定条件 35°C

*2: $\times 10^{-9}(\text{cm} \cdot \text{mLO}_2/\text{sec} \cdot \text{mL} \cdot \text{mmHg})$ 測定条件 35°C(-3.00D の場合)

*3: Johnson & Johnson VISION CARE, INC.データより

UV 吸収剤を配合したコンタクトレンズは、UV 吸収サングラスなどの代わりにはなりません。

- コンタクトレンズは、高度管理医療機器です。必ず事前に眼科医にご相談のうえ、検査・処方を受けてお求めください。
- ご使用前に必ず添付文書をよく読み、取扱い方法を守り、正しく使用してください。

<ジョンソン・エンド・ジョンソン株式会社 ビジョンケア カンパニーについて>

ジョンソン・エンド・ジョンソン株式会社 ビジョンケア カンパニーは、1991 年に世界初の使い捨てコンタクトレンズ「アキュビュー」を日本に導入して以来、常に使い捨てコンタクトレンズ市場をリードし続けてきました。現在、様々なユーザーのニーズにお応えするため、12 種類のタイプの異なる使い捨てコンタクトレンズをラインアップしています。

【参考資料】

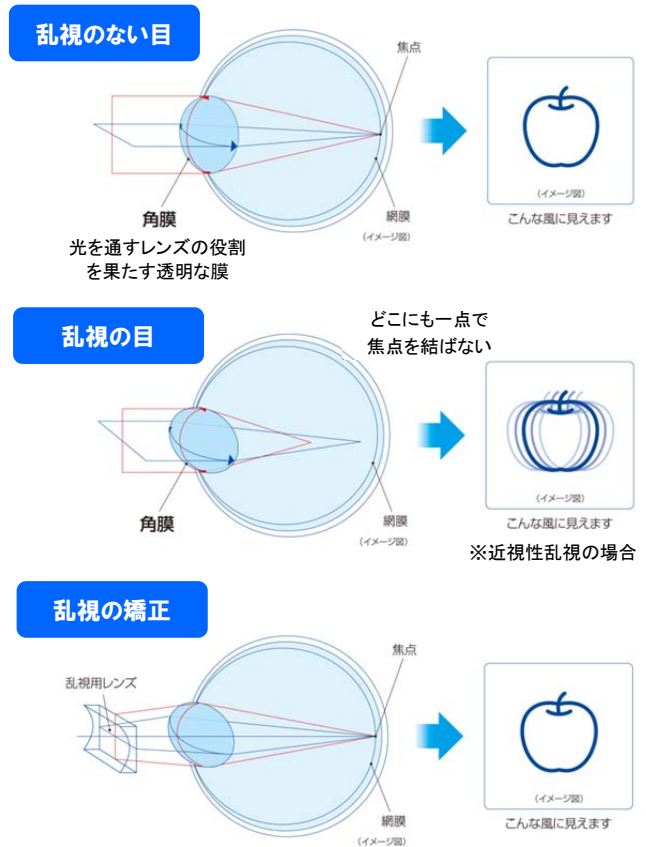
● 乱視の仕組み

目には角膜と呼ばれるレンズがあります。乱視のない人は角膜がほぼ球形であるのに対し、乱視のある人の多くは、角膜の形が一定方向に(ラグビーボールのように)ゆがんでいます。

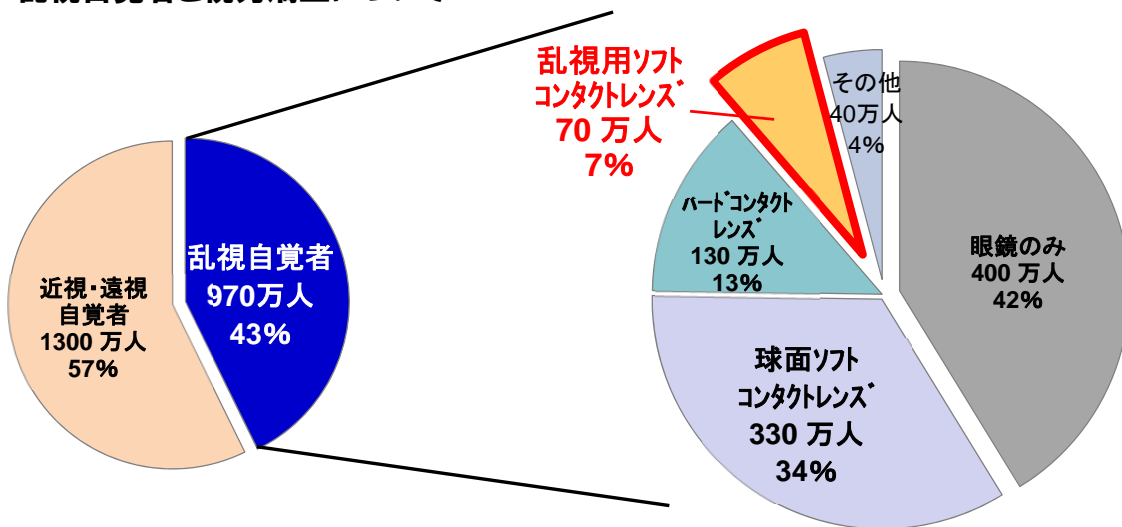
ゆがんだ角膜では、網膜上の一点にピントを合わせることができず、モノがぼけたり、ブレて見えたりします。

～乱視を矯正するためには～

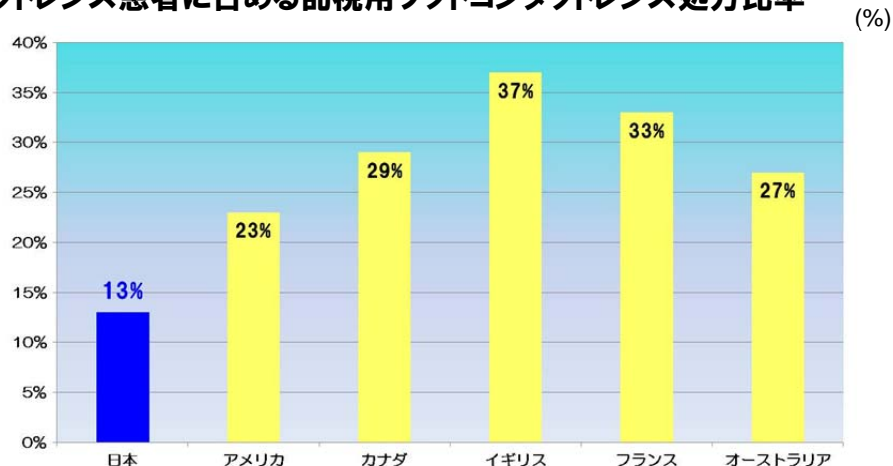
- ① 通常のレンズに併せて、一方向の光だけを屈折させる「円柱レンズ」を使い、一点に焦点を合わせる。
- ② 円柱レンズをその人の乱視の方向にきちんと合わせる。
- ③ コンタクトレンズの場合、円柱レンズが乱視の方向にあっていないと見えにくくなるため、まばたきのたびに回転しないレンズを選択する。



● 乱視自覚者と視力矯正について



● ソフトコンタクトレンズ患者に占める乱視用ソフトコンタクトレンズ処方比率



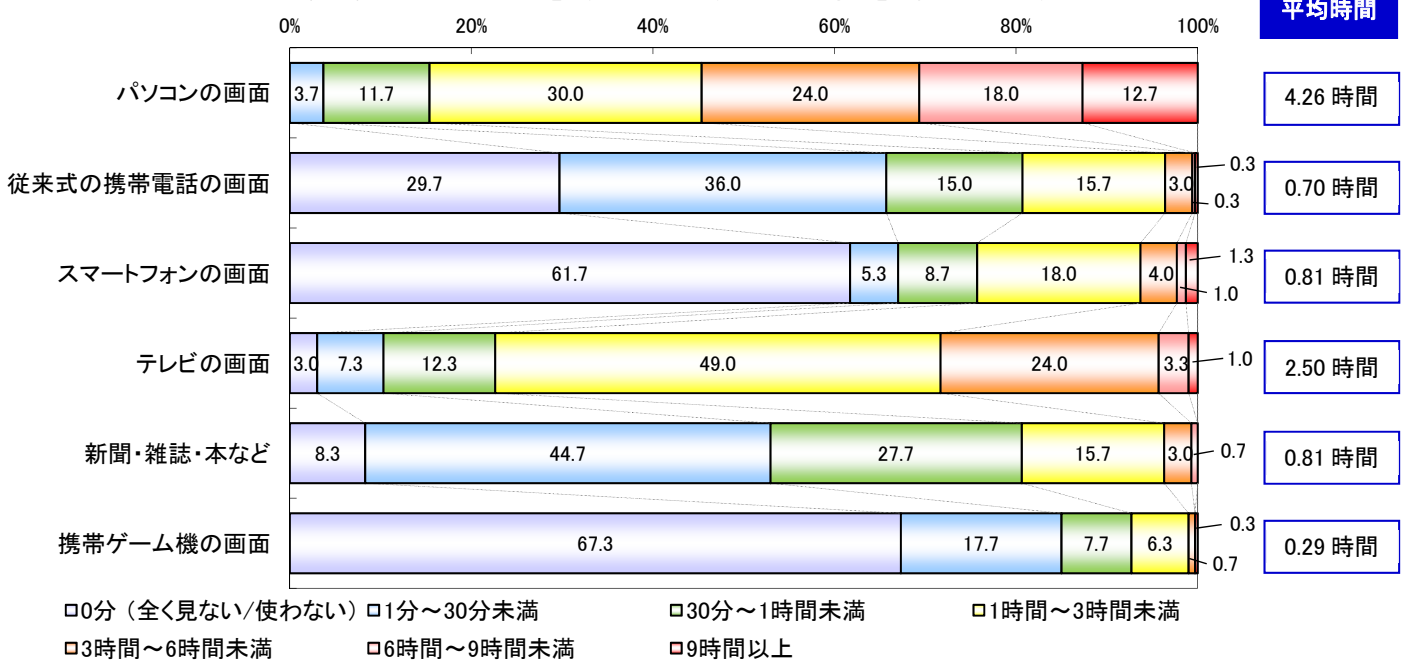
【調査資料】『乱視』に関する意識調査

■調査概要

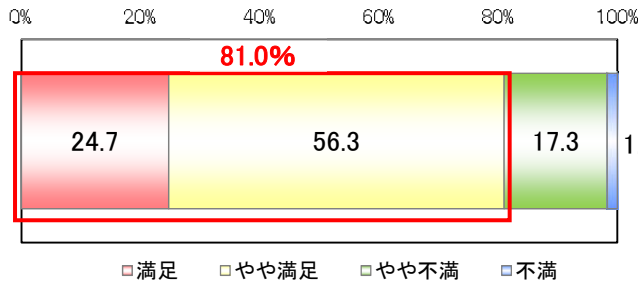
調査方法	インターネット調査
調査対象	下記条件を満たす、全国の20～40代の男女300名 ・“乱視”を自覚している ・使い捨てタイプのソフトコンタクトレンズ(週に4～5日以上使用)で近視のみを矯正している
実施期間	2012年2月

【グラフ1】

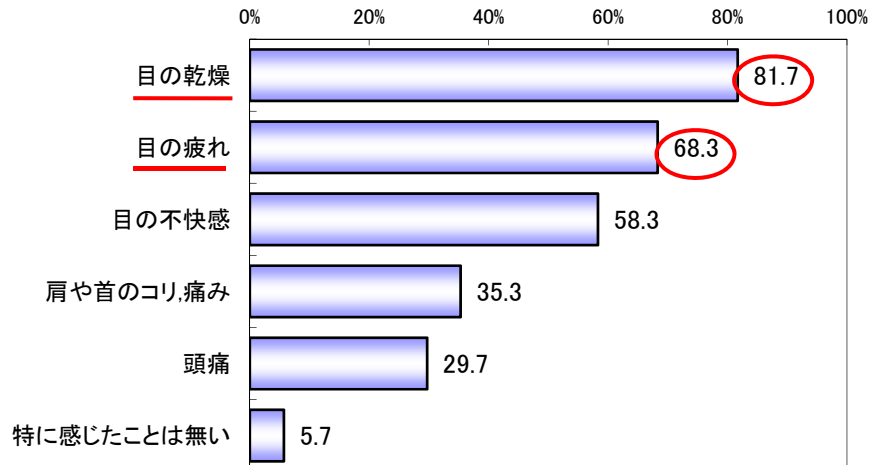
Q: 下記の項目について、1日に大体どれくらいの時間見ている(使っている)と思いますか？
それぞれ当てはまるものをお選びください。平均的な時間をお答えください。(n=300)



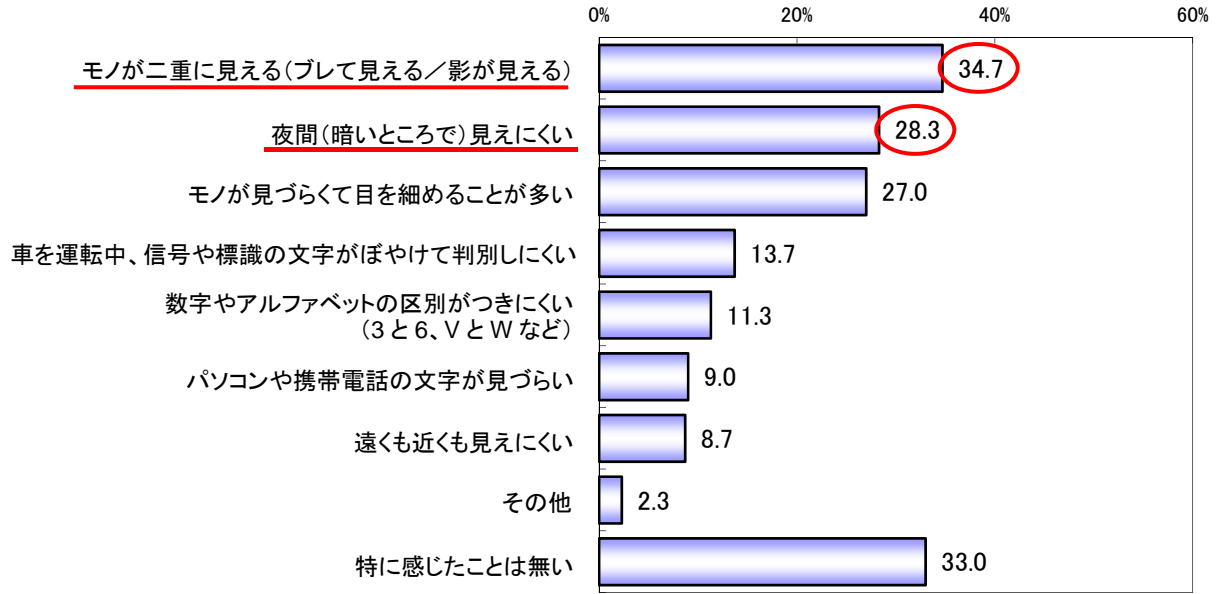
Q: あなたは現在のコンタクトレンズでの視力矯正に満足していますか？(n=300)



Q: あなたは、コンタクトレンズ装用中に以下のような“症状”を感じたことはありますか？
あてはまる症状をお選びください。(複数回答、n=300)

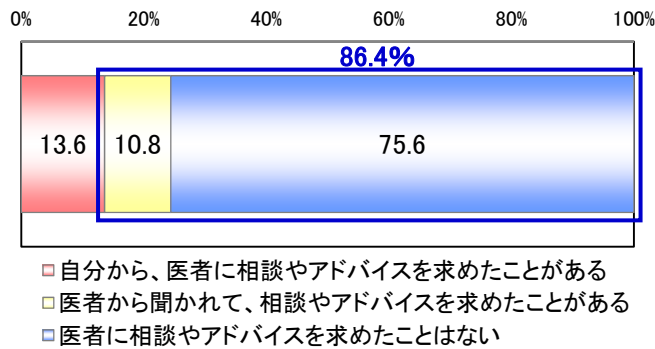


Q:あなたは、コンタクトレンズ装着中の“見え方”で以下のように感じたことはありますか？
 あてはまるものをお選びください。(複数回答、n=300)

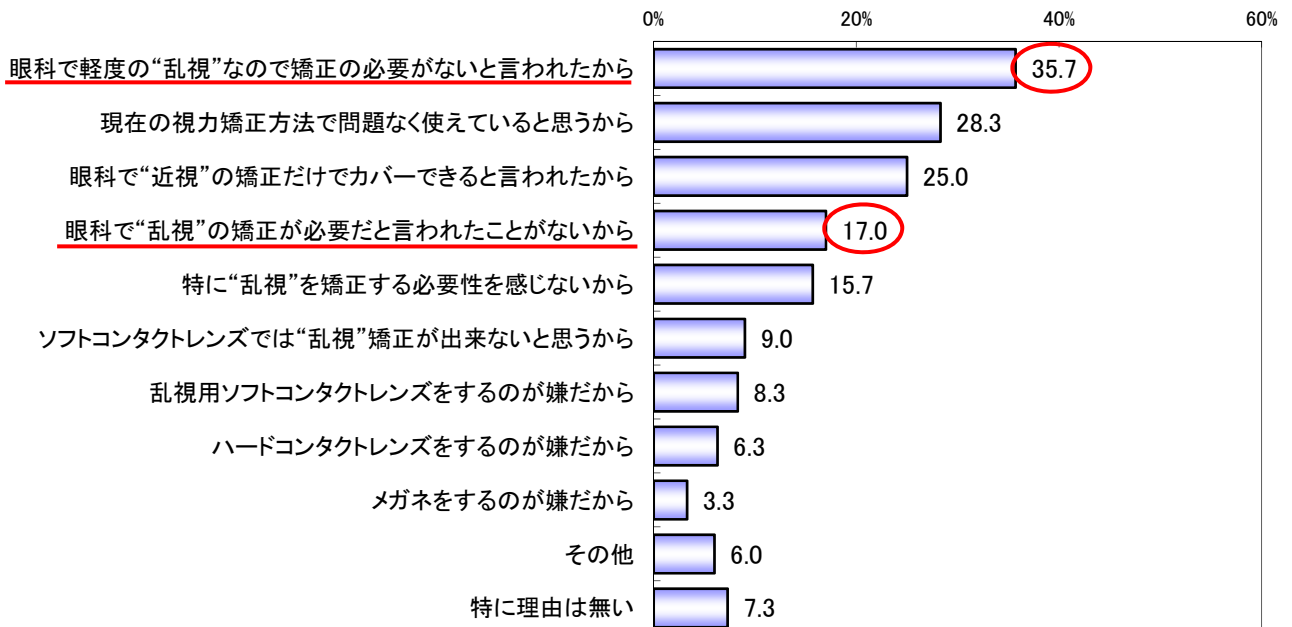


【グラフ 2】

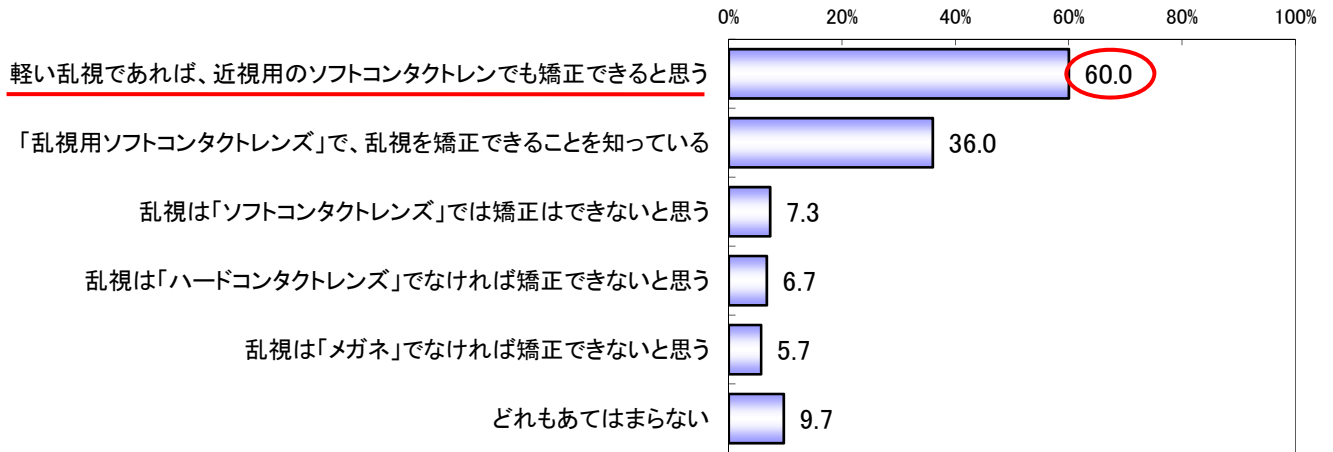
Q:あなたは、眼科に行った時に、前の質問で答えた症状や見え方について医者(眼科医)に
 相談したりアドバイスを求めたりしたことはありますか？ (n=287)



Q:あなたが、現在お使いのコンタクトレンズで、“乱視”を矯正していない理由として、
 あてはまるものをお選びください。(複数回答、n=300)

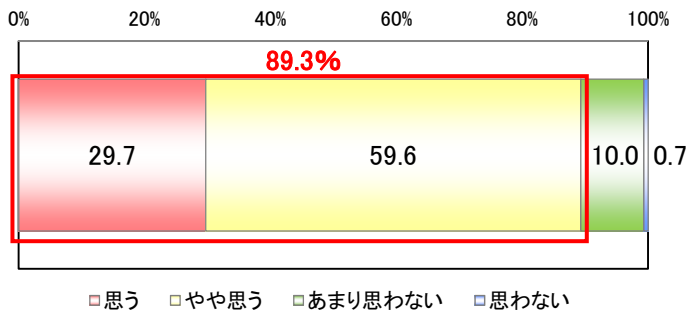


Q: 乱視矯正に関して、あてはまるものを全て選んでください。(複数回答、n=300)



【グラフ 3】

Q: あなたは、“乱視”を矯正することで「疲れ目」が解消するとしたら、“乱視”を矯正したいと思いますか？(n=300)



Q: あなたは、装用感が良く、見え方が快適な「乱視用ソフトコンタクトレンズ」で“乱視”を矯正できるとしたら、使ってみたいと思いますか？(n=300)

